

こおりやまサポートファイルについて



☆このファイルは、支援や配慮の必要な人が、生涯にわたり安心して安全な生活を送ること、教育をはじめとした一貫性のある支援を受けられることを願って作成しました。

☆このファイルに健康や育ち・くらし・特性等を記録しておき、ご本人のことをよく知ってもらうために活用してください。

☆このファイルは保護者が管理してください。また、記入については、ご家族や支援者等、ご本人の事をよく知っている人がおこなってください。

☆このファイルは、ご本人の成長や変化に伴い、時々書き替えをすることが必要です。学校・相談機関・福祉サービス事業所・行政の窓口などで、このファイルを提示していただき、確認・見直しを一緒にしてください。（ご協力よろしく願いいたします）



個人情報保護について

☆このファイルは、本人の個人情報はもとより、支援者や関係機関に関する情報が多く含まれていますので、使用時はプライバシーに十分配慮して慎重に取り扱ってください。

☆使用に当たっては、保護者が許可した支援者だけが「サポートファイル」を活用できます。支援に関わらない第三者に情報を提供すること、また承諾なしにコピーなどして二次的に使用することは禁止します。



※ここでいう保護者には、親権者や後見人のほか、施設入所者にとっての施設の管理者等親権者に準ずる立場で本人支援を行っている方も含まれます。





こおいやま

サポートファイル



も く じ

1 サポートファイルについて

2 プロフィール

- 本人の紹介・連絡先など
- 保健・医療・福祉の利用状況
 - 乳幼児健診の記録
 - 予防接種の記録とかかった病気
 - その他の主な疾病の記録
 - 発達面に関する診断・検査の記録
 - 手 帳
 - 保健・訓練の利用状況
 - 福祉サービスの利用状況



○生育の記録

- 妊娠中・出産時、及び、乳幼児期のようす
- 幼児期(1・2・3・4・5・6 歳)の発育状況
- 小学生(1・2・3・4・5・6 年生)の発達状況
- 中学生(1・2・3 年生)の発達状況
- 高校生(1・2・3 年生)の発達状況



「個別の指導計画」「個別の教育支援計画」



1 サポートファイルについて

○「サポートファイル」って何？

「サポートファイル」とは、保育園や幼稚園、学校、サービス事業所、就労先などで知っておいてほしい、支援や配慮を必要とする方の様々な情報をまとめたものです。

この「サポートファイル」によって本人や家族と関係機関の方々が情報を共有し、今後どのような支援体制を組めばよいかを協議・連携し、乳幼児期から学齢期、成人期とライフステージが変わっても、一生涯にわたって切れ目のない支援を行うことを目的としています。

○サポートファイルを作成するときは

- ①「サポートファイル」を作成・管理するのは保護者です。
- ②「サポートファイル」を提示することを決めるのは保護者です。
- ③すべてのページに書き込む必要はありません。まずは一番知っておいてほしいことから書き始めましょう。うまく書けない項目はあとまわしにするか、はぶいてもよいでしょう。
- ④「サポートファイル」は、本人がいやな思いをすることがないように、本人と相談しながら作成するのがよいでしょう。
- ⑤周囲の人が実際に関わってみての感想・情報も加えていくようにすると、より充実した「サポートファイル」になるでしょう。
- ⑥定期的に「サポートファイル」の内容を確認し、変化があれば書きかえていくと、更に良いものができあがります。

○サポートファイルを利用するときの注意点

- ①「サポートファイル」には、個人情報が多く含まれているため、慎重に取り扱う必要があります。
- ②「サポートファイル」の情報は、保護者が必要と感じる相手だけがみることができません。
- ③第三者に情報を提供することや、コピーなどをする場合には、必ず保護者の承諾が必要です。



2 プロフィール

○本人の紹介・連絡先など

(記入日： 年 月 日)

[記入者：

本人との関係 ()]

本人の紹介

ふりがな		性 別	男 ・ 女
氏 名		電話番号	0743-〇〇-〇〇〇〇 (自宅) 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 (携帯)
住 所	大和郡山市		
血液型	Rh (+ ・ -) A ・ B ・ O ・ AB 型	生年月日	年 月 日

本人が携帯を持っている場合は記入しましょう

年号でも西暦でもかまいません

家族構成

氏 名	続 柄	生年月日	特 記 事 項
	祖母	年 月 日	膝が悪く歩行には杖が必要
	父	年 月 日	
	母	年 月 日	
	兄	年 月 日	別居(大学生で〇〇県在住)
	弟	年 月 日	発達障害の疑いあり
		年 月 日	
		年 月 日	
		年 月 日	

別居や健康状態など、本人との関わりで必要と思われる情報があれば記入しましょう

保護者などの連絡先

優先順位	氏 名	続 柄	連 絡 先
①			自宅・携帯・勤務先等 () 電話番号 ()
②			自宅・携帯・勤務先等 () 電話番号 ()
③			自宅・携帯・勤務先等 () 電話番号 ()

会社名等を記入
しましょう

※内容に変更があった際は、加筆修正を行うか、新しいシートで再作成してください。

(再作成した時、古いシートは捨てずに保存し、その上に新しいシートをとじてください。)

○保健・医療・福祉の利用状況

母子手帳を見ながら
記入しましょう
母子手帳のコピーを
挟んでも構いません

乳幼児健診の記録

健診名 (健診日)	機関名	健診内容等	健診結果等
1か月 健康診査 (年 月) (か月 日)	〇〇小児科	身体測定等	異常なし
3～4か月 健康診査 (年 月) (か月 日)			
6～7か月 健康診査 (年 月) (か月 日)			
9～10か月 健康診査 (年 月) (か月 日)			
12か月 育児相談 (年 月) (か月 日)			
1歳6か月 健康診査 (年 月) (歳 か月)			
3歳児 健康診査 (年 月) (歳 か月)			

検診を受けた場所
を書きましょう
受けていない場合
は未受診と記入し
てください

検診時に相談をした場
合はその内容や指導を
受けた内容も記入しま
しょう

予防接種の記録とかかった病気

母子手帳を見ながら
記入しましょう

予 防 接 種	接 種 年 月 日
BCG(結核)	年 月 日
麻疹(はしか)	年 月 日・ 年 月 日
風しん(三日はしか)	年 月 日・ 年 月 日
水痘(水ぼうそう)	年 月 日・ 年 月 日
おたふくかぜ	年 月 日・ 年 月 日
ロタウイルス1価	年 月 日・ 年 月 日
ロタウイルス5価	年 月 日・ 年 月 日・ 年 月 日
小児肺炎球菌	年 月 日・ 年 月 日・ 年 月 日・ 年 月 日
インフルエンザ菌b型 (H i b)	年 月 日・ 年 月 日・ 年 月 日・ 年 月 日
B型肝炎ワクチン	年 月 日・ 年 月 日・ 年 月 日
日本脳炎	年 月 日・ 年 月 日・ 年 月 日・ 年 月 日
ジフテリア・破傷風 (二種混合)	年 月 日
ジフテリア・百日せき・ 破 傷 風 ポリオ(四種混合)	年 月 日・ 年 月 日・ 年 月 日・ 年 月 日
ジフテリア・百日せき・ 破傷風(三種混合)	年 月 日・ 年 月 日・ 年 月 日・ 年 月 日
ポリオ	年 月 日・ 年 月 日・ 年 月 日・ 年 月 日
HPV	年 月 日・ 年 月 日・ 年 月 日・ 年 月 日
その他の予防接種	

かかった病気があれば、年齢を入れてください。

病 名	年 齢	そ の 他	年 齢
麻疹(はしか)	歳 か月		歳 か月
水ぼうそう	●歳 ●か月		歳 か月
風しん	歳 か月		歳 か月
おたふくかぜ	5歳頃 か月		歳 か月
結核	か月		歳 か月

かかっている年齢が分からないときは「〇歳頃」と記入しましょう

その他の主な疾病の記録

(てんかん発作・熱性けいれん・ぜんそく・アトピー性皮膚炎・アレルギー・先天性疾患・視覚障害・聴覚障害・吃音・言語障害・夜尿・チック・その他大きなケガ・病気等)

病名	①症状 ②治療期間 ③医療機関(担当医)連絡先 ④治療内容 ⑤服薬
アトピー性皮膚炎	<p>① かゆみと皮膚の乾燥②2歳頃～③▲▲医院▲▲先生 ④ ⑤日頃は保湿剤にて様子を見る。症状がひどい場合は抗アレルギー剤を服薬</p> <div data-bbox="770 584 1497 913" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>わかる範囲で記入しましょう 持病や緊急性のある病気の場合は詳しく記入するようにしましょう 風邪などの比較的短期に治癒する病気はここには記入しません</p> </div> <div data-bbox="1123 1261 1497 1413" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>歯科治療に関してもわかる範囲で記入しましょう</p> </div>

※内容に変更があった際は、加筆修正を行うか、新しいシートで再作成してください。
(再作成した時、古いシートは捨てずに保存し、その上に新しいシートをとじてください。)

発達面に関する診断・検査の記録

実施時期 (年 月 日) (歳 か月)	機関名 (医師・心理士等)	相談内容・結果
年 月 日 (歳 か月)	保健センター 心理士 ▲▲さん 保育士 ▲▲先生	全体的に発達が遅いと言われた。 自閉傾向との話だった。
年 月 日 (歳 か月)		
年 月 日 (歳 か月)		
年 月 日 (歳 か月)		
年 月 日 (歳 か月)		
年 月 日 (歳 か月)		

相談した内容や検査の結果、指導を受けた内容を簡単にまとめて記入しましょう

どこで相談、検査を受けたかを記入します
 担当者名、同席した人があればその人の名前も記入します

(※)発達検査の結果(診断書・報告書)があれば、このページの後ろにはさんでください。

手 帳

初めて取得した日を
記入します

療育手帳	A 1 ・ A 2 ・ B 1 ・ B 2		A 1 ・ A 2 ・ B 1 ・ B 2	
	取得年月日	年 月 日	取得・更新	年 月 日
	番 号	第 号	番 号	第 号
	A 1 ・ A 2 ・ B 1 ・ B 2		A 1 ・ A 2 ・ B 1 ・ B 2	
	取得・更新	年 月 日	取得・更新	年 月 日
	番 号	第 号	番 号	第 号
	A 1 ・ A 2 ・ B 1 ・ B 2		A 1 ・ A 2 ・ B 1 ・ B 2	
取得・更新	年 月 日	取得・更新	年 月 日	
番 号	第 号	番 号	第 号	

精神障害者 保健福祉 手 帳	1 ・ 2 ・ 3 級		1 ・ 2 ・ 3 級	
	取得年月日	年 月 日	取得・更新	年 月 日
	番 号	第 号	番 号	第 号
	1 ・ 2 ・ 3 級		1 ・ 2 ・ 3 級	
	取得・更新	年 月 日	取得・更新	年 月 日
	番 号	第 号	番 号	第 号
	1 ・ 2 ・ 3 級		1 ・ 2 ・ 3 級	
取得・更新	年 月 日	取得・更新	年 月 日	
番 号	第 号	番 号	第 号	

身体障害者 手 帳	視覚・聴覚・言語・肢体・内部		視覚・聴覚・言語・肢体・内部	
	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 ・ 6 級		1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 ・ 6 級	
	取得年月日	年 月 日	取得・更新	年 月 日
	番 号	第 号	番 号	第 号
	視覚・聴覚・言語・肢体・内部		視覚・聴覚・言語・肢体・内部	
	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 ・ 6 級		1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 ・ 6 級	
	取得・更新	年 月 日	取得・更新	年 月 日
	番 号	第 号	番 号	第 号
	視覚・聴覚・言語・肢体・内部		視覚・聴覚・言語・肢体・内部	
	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 ・ 6 級		1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 ・ 6 級	
	取得・更新	年 月 日	取得・更新	年 月 日
	番 号	第 号	番 号	第 号

保健・訓練の利用状況

利用期間	年 齢	療育教室・訓練(感覚統合・PT・OT・ST等)等
年 月～ 年 月	歳 か月～ 歳 か月	▲▲療育教室。週2回。2時間ほど。 お絵かき、工作、手遊び等。
年 月～ 年 月	歳 か月～ 歳 か月	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content;"> 療育や訓練を受けた場所や内容を簡単にまとめて記入しましょう 担当者もわかれば記入しましょう </div>
年 月～ 年 月	歳 か月～ 歳 か月	
年 月～ 年 月	歳 か月～ 歳 か月	
年 月～ 年 月	歳 か月～ 歳 か月	
年 月～ 年 月	歳 か月～ 歳 か月	
年 月～ 年 月	歳 か月～ 歳 か月	
年 月～ 年 月	歳 か月～ 歳 か月	
年 月～ 年 月	歳 か月～ 歳 か月	
年 月～ 年 月	歳 か月～ 歳 か月	
年 月～ 年 月	歳 か月～ 歳 か月	

※内容に変更があった際は、加筆修正を行うか、新しいシートで再作成してください。
 (再作成した時、古いシートは捨てずに保存し、その上に新しいシートをとじてください。)

福祉サービスの利用状況

受給者証を使って利用しているところを記入します

利用期間	年 齢	デイサービス・日中一時・移動支援等
年 月～ 年 月	歳 か月～ 歳 か月	移動支援 日曜が多い プールやボウリングなど ▲▲事業所利用
年 月～ 年 月	歳 か月～ 歳 か月	
年 月～ 年 月	歳 か月～ 歳 か月	
年 月～ 年 月	歳 か月～ 歳 か月	
年 月～ 年 月	歳 か月～ 歳 か月	
年 月～ 年 月	歳 か月～ 歳 か月	
年 月～ 年 月	歳 か月～ 歳 か月	
年 月～ 年 月	歳 か月～ 歳 か月	
年 月～ 年 月	歳 か月～ 歳 か月	
年 月～ 年 月	歳 か月～ 歳 か月	
年 月～ 年 月	歳 か月～ 歳 か月	
年 月～ 年 月	歳 か月～ 歳 か月	
年 月～ 年 月	歳 か月～ 歳 か月	
年 月～ 年 月	歳 か月～ 歳 か月	
年 月～ 年 月	歳 か月～ 歳 か月	
年 月～ 年 月	歳 か月～ 歳 か月	
年 月～ 年 月	歳 か月～ 歳 か月	
年 月～ 年 月	歳 か月～ 歳 か月	
年 月～ 年 月	歳 か月～ 歳 か月	
年 月～ 年 月	歳 か月～ 歳 か月	
年 月～ 年 月	歳 か月～ 歳 か月	
年 月～ 年 月	歳 か月～ 歳 か月	

事業所名、サービス内容や利用回数など簡単にまとめて記入しましょう

※内容に変更があった際は、加筆修正を行うか、新しいシートで再作成してください。
 (再作成した時、古いシートは捨てずに保存し、その上に新しいシートをとじてください。)

○生育の記録

母子手帳を見ながら
記入しましょう

妊娠中・出産時、及び、乳幼児期のようす

(記入日: 年 月 日)

[記入者:

本人との関係 ()]

妊娠中・ 出産時	出生順	第()子 (きょうだい)人		
	妊娠中の経過	順調・その他 ※気になることがあればお書き下さい ()		
	在胎週数	妊娠 週	出生時の体重 g	
	出産時の様子	正常・その他()		
乳幼児期	発育の様子	首のすわり	() か月ごろ	
		ひとりすわり	() か月ごろ	
		はいはい	() か月ごろ	
		離乳	() か月ごろ	
		つかまり立ち	() か月ごろ	
		歯の生えはじめ	() か月ごろ	
		ひとり歩き	() か月ごろ	
		人見知りをする時期があった	() か月ごろ	
		片言を言う	() か月ごろ	
	育てるのに心配だったこと	夜泣きがひどい。 指さしがない		
昼間の主たる養育者	家族 母	個人 近所に住む祖母	保育園等 ▲▲市立▲▲▲▲保育園	

わからない所
は空けておき
ましょう

身体、感覚、コミュニケーションなど気になることを記入しましょう

保育園等の名前を記入して下さい

幼児期(1・2・3・4・5・6 歳)の発育状況

(記入日： 年 月 日)

[記入者：

必要に応じて年齢毎に記入できます
(このページを新たにダウンロードして記入します)

人のまねをする	(歳 か月ごろ)	
意味のある言葉を話す	(歳 か月ごろ)	わからない場合は空けておきましょう
二語文を話す	(歳 か月ごろ)	
会話をする	(歳 か月ごろ)	
保育園 認定こども園 幼稚園 通園施設等	(▲▲市立▲▲▲保育園)へ ●●年 ●月～●●年 ●月 (▲▲市立▲▲幼稚園)へ ●●年 ●月～●●年 ●月 ()へ 年 月～ 年 月	
昼間の主たる養育者		
友だちや周りの人との 関わりの様子	友だちの中では自分から中に入っていこうとしない。 大人の中では安心してしている様子。	
育てるのに心配だった こと	痛みに鈍感なのか、けがをしても気が つかないでいて治りが遅いことがあった。 じっとしていない。どこに行くか分からないので 目を離せない。	
コミュニケーションの 方法は	いくつかの単語は話せる。絵カードであれば分かるものがある。指さしがなく、クレーン。	
好きなこと ・得意なこと (こんなことができます)	絵本を読んでもらうのが好き。	
嫌いなこと ・苦手なこと	砂遊び、工作ののりは嫌がります。 暗いところ、大きな音が苦手。	
保護者の願い	少しずつでもいいのでお話が上手になって、友達が たくさん出来ると嬉しい。	

身体面で不安な
こともこの欄に
記入しましょう

出ている言葉・声、表現方法、理
解の仕方などを記入します
絵カード、写真、身振り、手話な
ど有効な支援もあれば記入します

配慮が必要な行動やパニック、
こだわりがあればその
様子やどう対応したかも簡
単に記入しましょう

「こんな風に育て
欲しい・・・」など

※内容に変更があった際は、加筆修正を行うか、新しいシートで再作成してください。
(再作成した時、古いシートは捨てずに保存し、その上に新しいシートをとじてください。)

小学生(1・2・3・4・5・6年生)の発達状況

(記入日： 年 月 日)

[記入者：

必要に応じて年齢毎に記入できます
(このページを新たにダウンロードして記入します)

学 籍	(▲▲市立▲▲小) 学校 支援学級在籍 (あり・なし) () 学校 (年 月)
出席の様子	休まない よく休む(理由：)
登校の様子	ひとりで通学 付添通学 スクールバス
交友関係	友だちと (よく遊んだ あまり遊ばなかった 全く遊ばなかった)
育てるのに心配だったこと	偏食がひどい。
コミュニケーションの方法は	言葉かけで伝えていて、会話は出来るが、きちんと理解できていない場合もあり、支援が必要。視覚支援が有効。
好きなこと ・得意なこと (こんなことができます)	絵を描くことが好き。習字が得意。
嫌いなこと ・苦手なこと	運動は苦手。 (集団でのゲームは苦手。ルールの理解が難しい。)
学習の工夫	教室での席は前の方にしてもらおう。 文字を書くとき、マスがあるとバランスよく書くことができる。 タブレットを使用。

転校した場合などに記入します

身体面で不安なこともこの欄に記入しましょう

表現方法、理解の仕方などを記入します
絵カード、写真、身振り、手話など有効な支援もあれば記入します

下校後や休日の余暇活動についても記入しましょう

得意な教科、苦手な教科、指導級材、教具、言葉かけの仕方など意欲的に、落ち着いて学習に取り組むことのできる工夫など
検定を受けたものがあれば、記入しましょう

※内容に変更があった際は、加筆修正を行うか、新しいシートで再作成してください。
(再作成した時、古いシートは捨てずに保存し、その上に新しいシートをとじてください。)

中学生(1・2・3年生)の発達状況

(記入日: 年 月 日)

[記入者:

必要に応じて年齢毎に記入できます
(このページを新たにダウンロードして記入します)

学籍	(▲▲市立▲▲中) 学校 支援学級在籍(あり・なし) () 学校 (年 月)
出席の様子	休まない よく休む(理由:)
登校の様子	ひとりで通学 付添通学 スクールバス(付き添い・ひとりで通学)
交友関係	友だちと(よく遊んだ あまり遊ばなかった 全く遊ばなかった)
コミュニケーションの方法は	思ったことはすぐに口に出してしまいトラブルになることもある。 冗談は分からず真に受けてしまう。 聞くより見る方が理解できる(写真が有効)
好きなこと ・得意なこと	絵を描くこと。 虫採り。
嫌いなこと ・苦手なこと	大きな音。子どもの泣き声。
学習の工夫	漢字を読むのが難しい。 プリントなどはふりがなをふって あれば解ける問題もある。 タブレットを使用。
自立生活していく上で心配なこと (思春期等)	同年代の友達が出来にくい。 トイレにひとりで行けないので外出先で困る。 女の人の長い髪が好きで、さわりに行くので配慮が必要。
余暇の過ごし方	お父さんとプールに行くことが多い。

転校した場合に記入します

表現方法、理解の仕方などを記入します
絵カード、写真、身振り、手話など有効な支援もあれば記入します

好きな教科、嫌いな教科、指導教材、教具、言葉かけの仕方など意欲的に、落ち着いて学習に取り組むことの出来る工夫などの出来たものがあれば、記入しましょう

一人でなのか誰かとなのか、外出の場合の交通手段や家からの距離なども記入しておくとうわかりやすいです
クラブ活動やサークル活動なども記入しましょう

※内容に変更があった際は、加筆修正を行うか、新しいシートをダウンロードして記入してください。
(再作成した時、古いシートは捨てずに保存し、その上に新しいシートをとじてください。)

高校生(1・2・3年生)の発達状況

(記入日: 年 月 日)

[記入者: 本人との関係 ()]

学 籍	(▲▲県立▲▲養護)学校 ()学校 (年 月~)
出席の様子	休まない よく休む(理由:)
登校の様子	ひとりで通学 付添通学 <u>スクールバス</u> (付き添い・ひとりで通学)
交友関係	友だちと (よく遊んだ <u>あまり遊ばなかった</u> 全く遊ばなかった)
好きなこと ・得意なこと	パソコン ポータブルゲーム など。 人の誕生日はよく覚えている。
嫌いなこと ・苦手なこと	暗い場所や大きな音は苦手。 食べ物の好き嫌いは多い。
こんな時、こう支 援してくれると ありがたいです	不安定になったときは気持ちが落ち着くまで あまり声をかけずに待ってあげて欲しい。 (危険を伴う場合は除く)
学習の工夫	漢字検定 5 級受験。 目標を持って取り組めるように 何事にもチャレンジ。
自立生活して いく上で心配な こと (思春期等)	言われたことはするが、指示がないと気がつかないことが多い。 思い通りにならないと、物を投げたり大きな声で叫んだりする。
余暇の過ごし方	休日は友達とカラオケに行くこともある。 家にいるときはパソコンをしている。 週に 1 回卓球クラブに行っている。学校も卓球部所属。 家族との買い物は楽しみにしている様子。

不安定になったときや、活動に取り組みやすくする工夫・配慮・支援が必要なことなど記入します

コミュニケーション方法もご記入ください

好きな教科、嫌いな教科、指導教材、教具、言葉かけの仕方など意欲的に、落ち着いて学習に取り組むことの出来る工夫など
検定を受けたものがあれば、記入しましょう

一人でなのか誰かとなのか、外出の場合の交通手段や家からの距離なども記入しておくとうわかりやすいです
クラブ活動や、サークル活動も記入しましょう

※内容に変更があった際は、加筆修正を行うか、新しいシート(再作成した時、古いシートは捨てずに保存し、その上に新しい

「個別の指導計画」
「個別の教育支援計画」



学校にて作成された「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」をファイルしていきましょう。後々、本人の成長記録として見ることができます。

将来、社会自立する時に雇用主等に見せれば、本人の特徴をよりよく理解してもらえ、より豊かな社会生活を送るツールとなるでしょう。

20才を過ぎて、障害年金を申請する時も、このファイルをみると書きやすくなることでしょう。